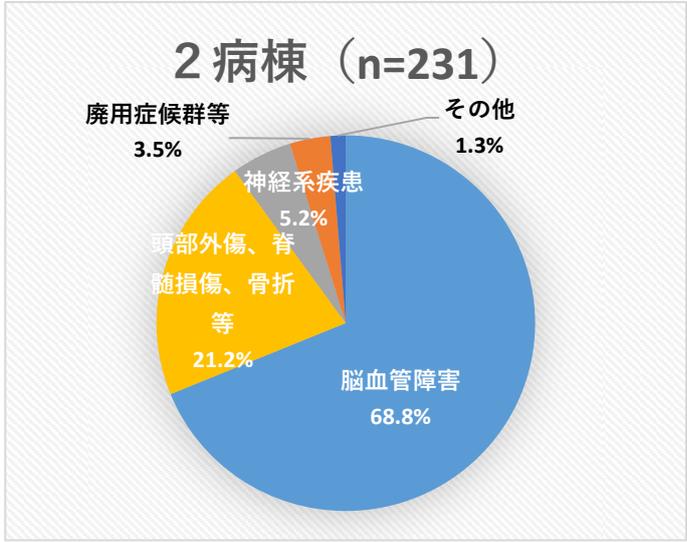
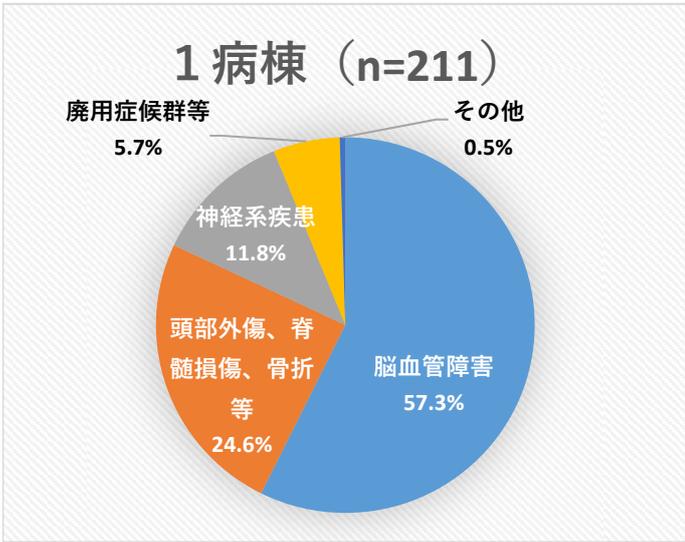


●退院患者調査

①疾患別退院患者数 (n=442)



※脳血管障害

脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など

※頭部外傷、脊髄損傷、骨折等

頸髄損傷・びまん性軸索損傷・骨折
脳挫傷・外傷性くも膜下出血など

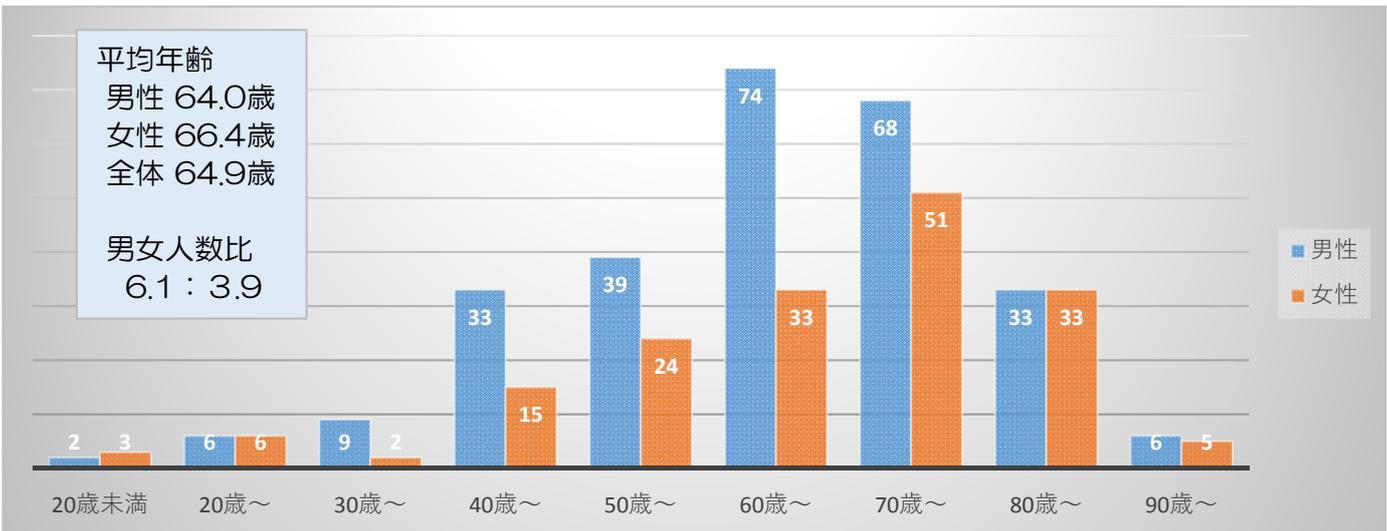
※廃用症候群等

廃用症候群、変形性股関節症など

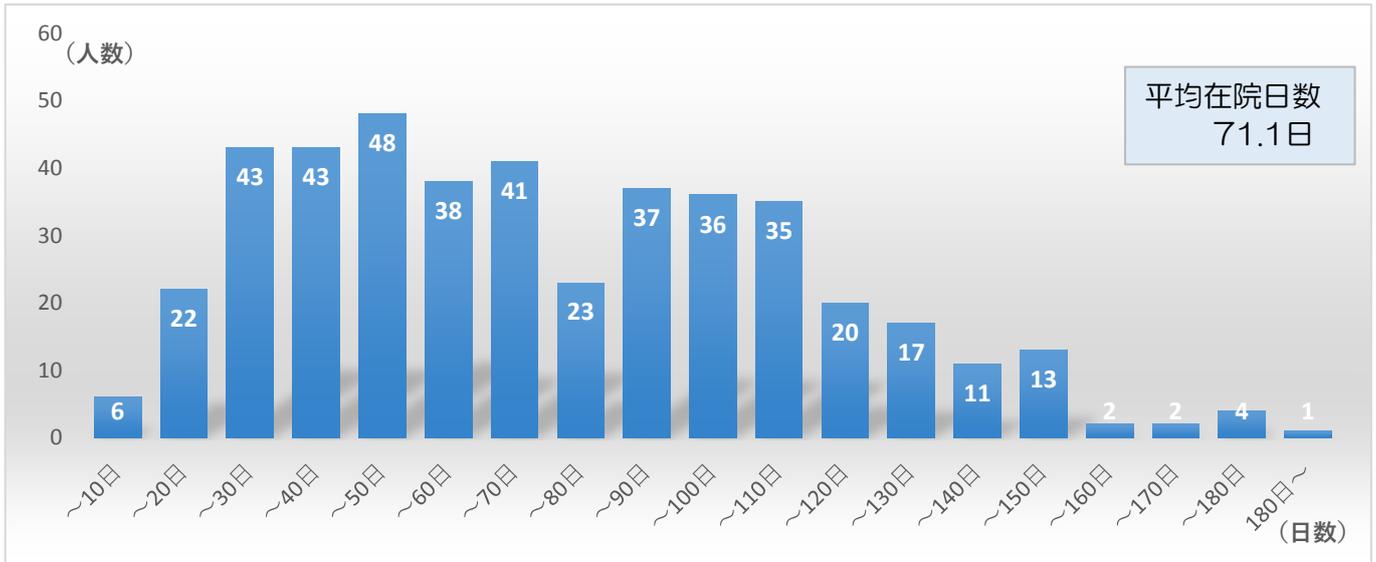
※神経系疾患

脊髄炎・多発性硬化症など

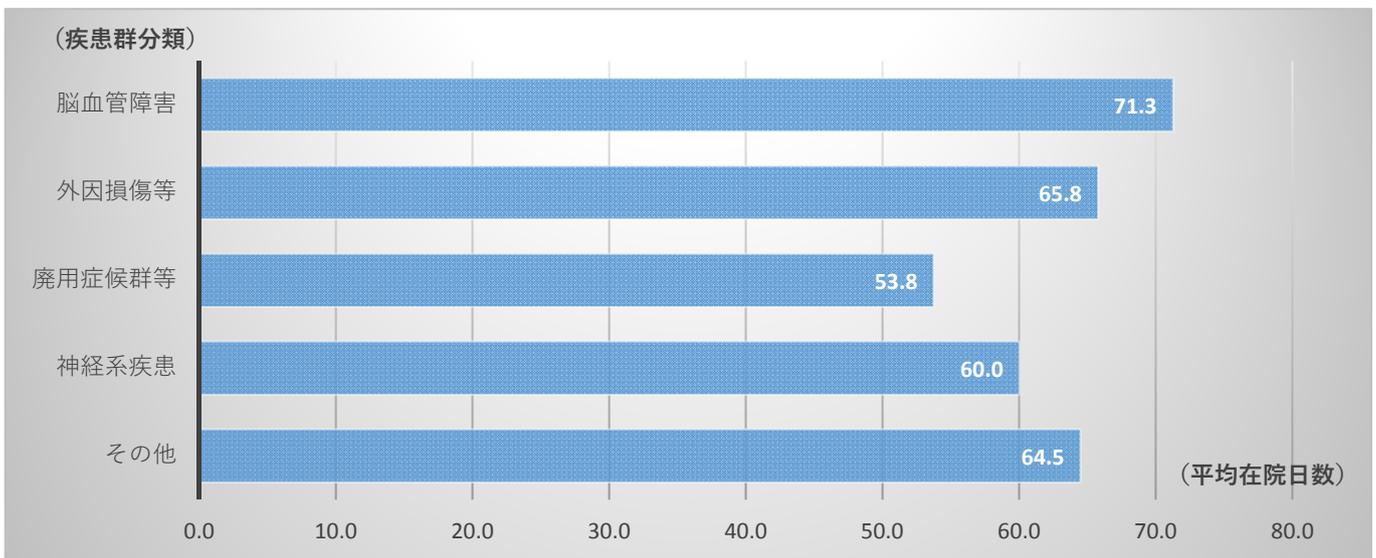
②年齢・性別構成 ※退院時の年齢 (n=442)



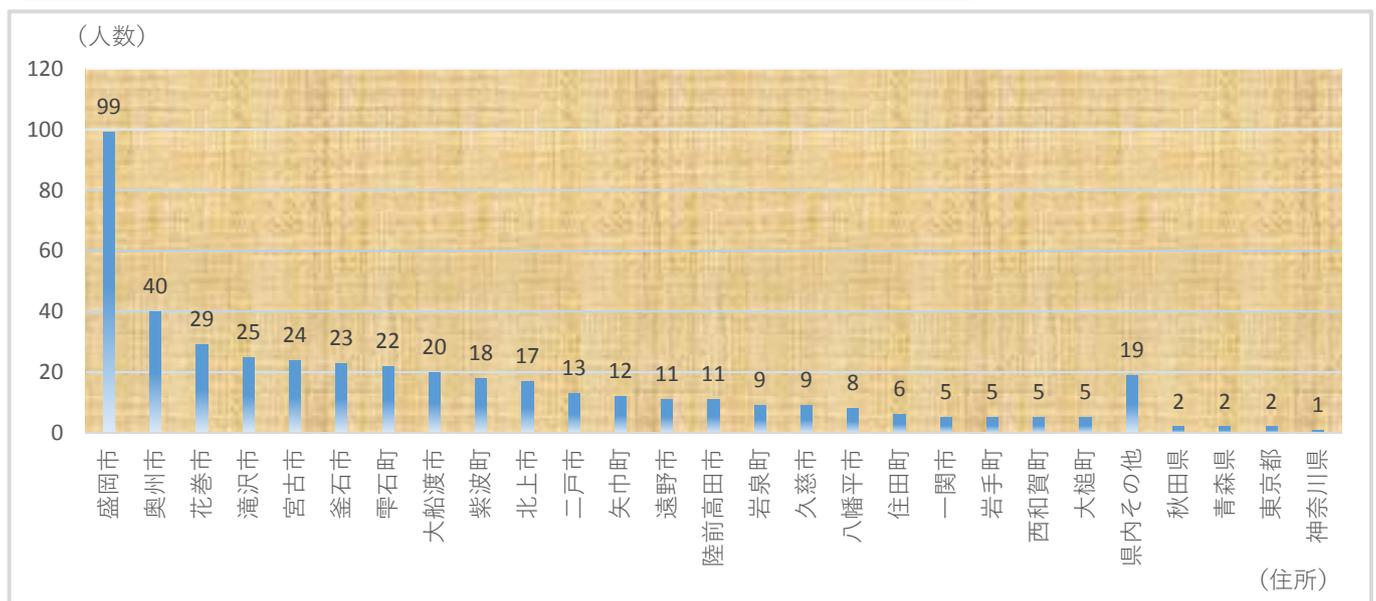
③在院日数 (n=442)



④疾患別平均在院日数 (n=442)



⑤患者住所 (n=442)



県内その他は、5人未満の市町村：一戸町、葛巻町、金ケ崎町、九戸村、軽米町、山田町、平泉町、野田村（順不同）

⑥退院先 (n=442)

※居宅系施設

特別養護老人ホーム・
有料老人ホームなど

※急性期病院への転院

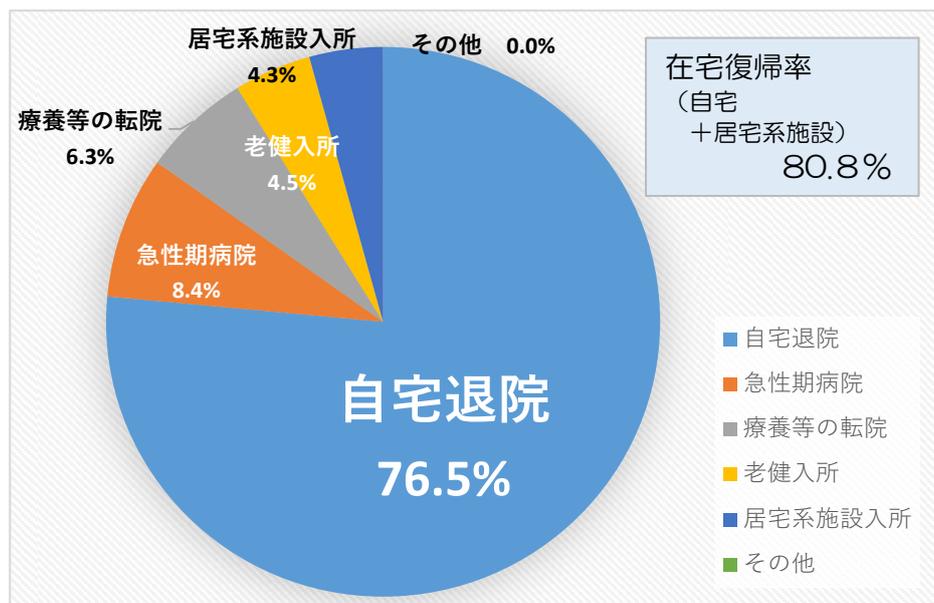
急性治療を要する一時的な転院

※療養等の転院

慢性治療や療養を目的の転院

※老健への入所

介護老人保健施設への入所



⑦リハビリテーション実績指数 (n=290)

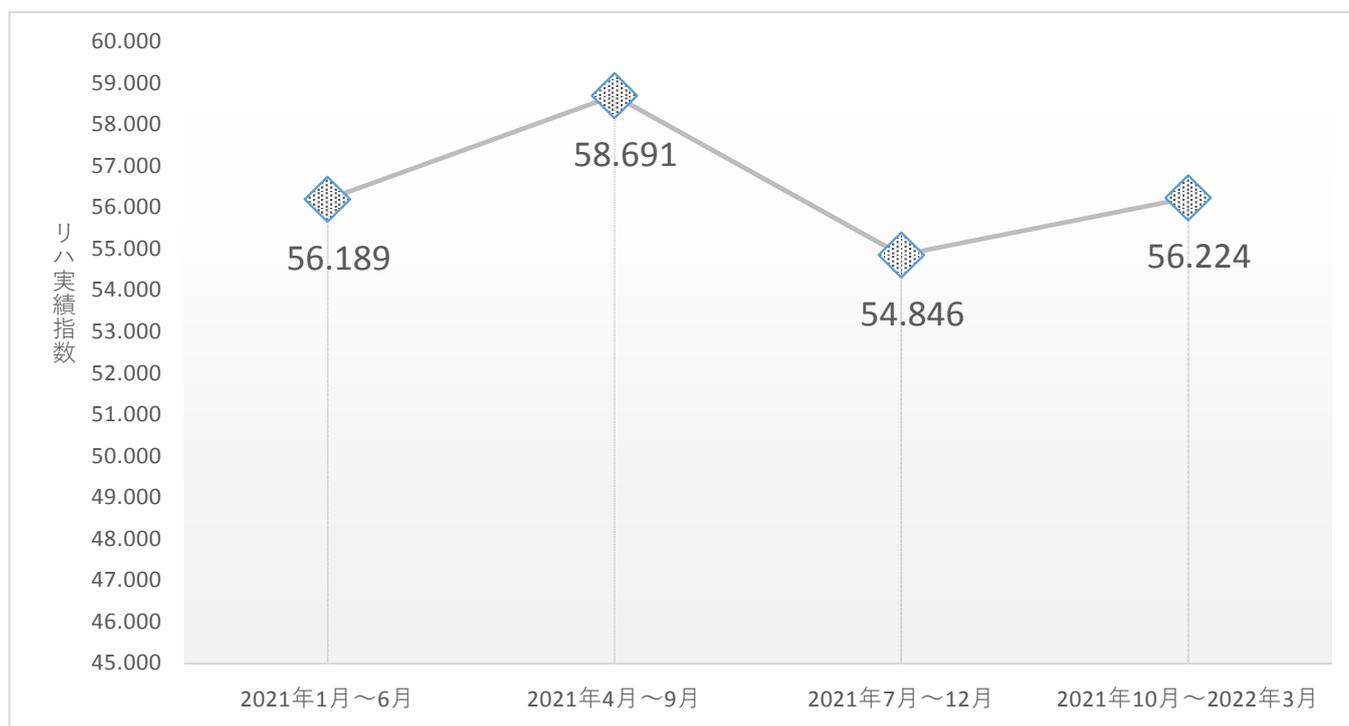
リハビリテーション実績指数とは、FIM 得点の改善度（改善した数値）を、患者の入棟時の状態および退院までの日数を踏まえて指数化したものです。

以下の式により年4回、直近6ヶ月の退院患者で算出します。

$$\text{実績指数} = \frac{\sum (\text{退棟時のFIM 運動項目の得点} - \text{入棟時のFIM 運動項目の得点})}{\sum (\text{各患者の入棟から退棟までの日数} \div \text{患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数})}$$

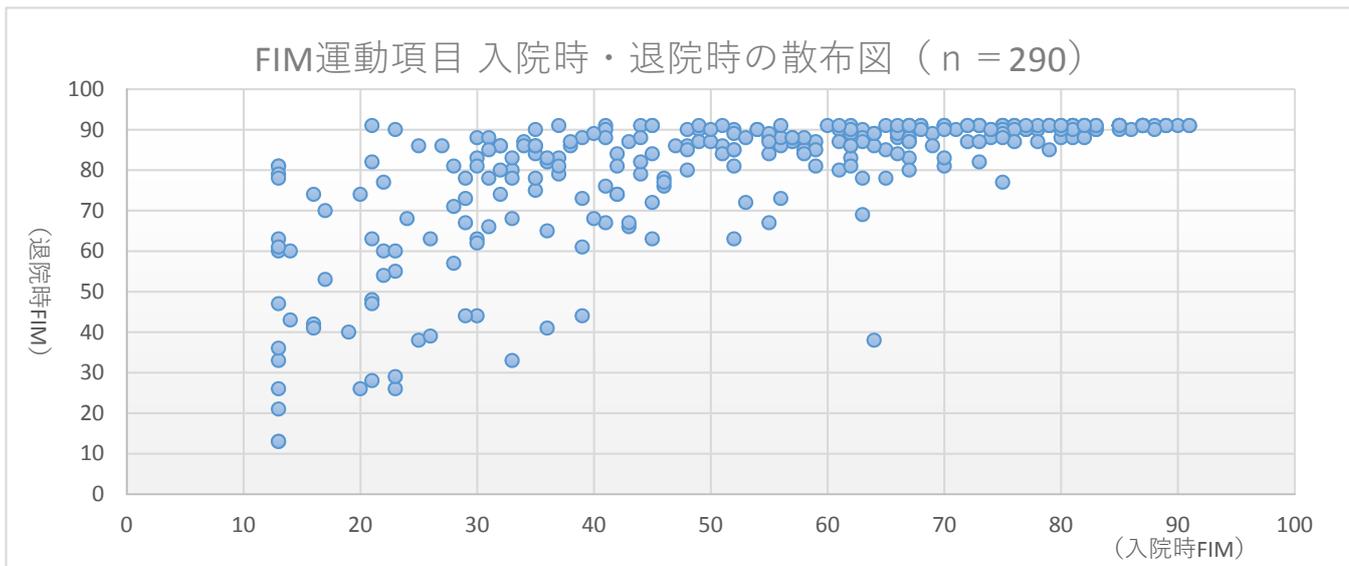
これは、厚生労働省の定めた基準で、この実績指数が「27 以上」であれば、一定の基準以上のリハビリテーションを提供していると判断されます。※なお、条件を満たす患者については本計算から除外することが可能です。

当センターが取得している「回復期リハビリテーション病棟入院料1」では、実績指数が「37 以上」であることが要件となっており、また、2020年度診療報酬改定により、実績指数が「40 以上」であることが要件と変更になり、更に高い水準が求められる事となりました。

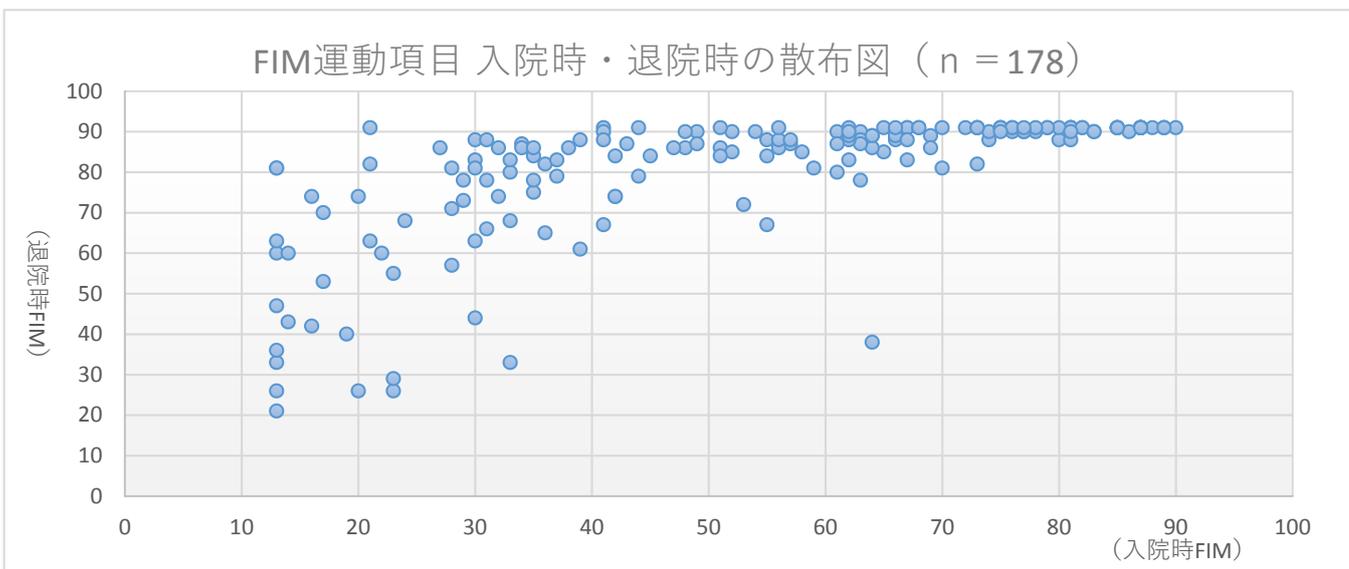


⑧FIM入院時・退院時の散布図 (n=290)

【全疾患】



【脳血管障害】



【頭部外傷、脊髄損傷、骨折等】

